

広報

# のほろべつ

## 市の人口

2月末現在

総人口 53,958 (49増)

男 26,893 (33増)

女 27,065 (16増)

世帯数 16,308 (14増)

( )内は前月との比較増減



## 青春時代にUターン

「あこがれのハワイ航路」など、なつかしのメロディーによって軽快なステップを踏む参加者。

これは、市教育委員会が主催して、3月13日から17日まで中央公民館2階ホールで開かれた「なつメロ社交ダンス教室」のもよう。

この企画は、40歳以上の方を対象に公民館講座の一環として初めて組んだもの。

30組の夫婦の方をはじめ、40歳から73歳まで120人が出席、登別社交ダンス愛好会の講師25人の手ほどきでブルースやマンボなどの基本的ステップの練習を開始。

大半の人が初めて踊るとあってなかなか思うようにできなかったものの、後半に入ると、生バンドの演奏に合わせ、かるやかな足さばきを見せていました。

4 1978  
. 1

登別に

“住んでよかった”  
“住んでみたい”と  
言っていただけ  
まちづくりを進めます

昭和53年度  
市政執行方針



市長 田村仙一郎



新年度の市政方針が発表された第一回市議会定例会

第一回定例市議会は、三月二日から二十日までの会期十八日間開かれ、会期二日目に田村市長が昭和五十三年度の市政執行方針を発表しました。

一、人間を大切にする生活環境の整備  
二、生きがいと活力のある福祉の充実強化  
三、人間性豊かな教育文化を高める教育施設  
の整備

の三点を重点施策として、人間優先、生活重視の市政をさらに進めることを強調。

市民とともに行動する市政を積極的に推進すると、新年度にのぞむ決意を述べました。以下、概要をお知らせします。

53年度市政執行の所信と基本方針

不安定な経済の時こそ  
命と暮らしを守る市政を

市政を担当して以来、私は民主政治の原則である「最大多数の最大幸福」つまり「市政の主人公は、市民である」との原点のもとに「人間の幸せを中心とした姿勢」を堅持し、「人間尊重」「生活優先」「自由と平和」を基調とする日本国憲法を市政にあらわす方策のもとに、これを行政理念として市政の着実な推進に努めてきました。

昭和五十二年後半から昭和五十三年に入り、特に内外の諸情勢は厳しく、市政のなごりも一層重要さをまわしているとき、これらの市政は、単なる継続でなく、新鮮な感覚と大胆な発想の転換による「新しい市政」でなければなりません。

緊急課題

即応性を重点に  
不安解消に取り組む

歳出予算は年間予算主義とし、年間の補正は最少限にとどめるは

「不況対策」失業者の増加、雇業者の不安などの対策として、公共事業の大幅な予算措置を

企業倒産でやむを得ず退職された方々に対し、市の単独事業として道路、排水溝の清掃などの救済事業を起し、生活安定を図ります。

また労働者の雇用促進対策のため、技能習得の場として職業訓練センターを市内千歳町に建設します。

さらに勤労者の資質向上と生活資金需要に対応するため、労働振興助成金、勤労者特別融資積立金をそれぞれ増額するなど、不況対策と平行しながら積極的に労働行政を推進します。

〈中小企業対策〉業種間での事業活動などを調整し、規制するなどの運用で、大型店舗進出の事前審査を厳格にし、中小小売業への圧迫を排除するような条例の制定を検討します。

下請の中小企業の保護育成につ

か、経常経費は創意工夫による徹底的な削減をはかりました。収入は、年度間に予想される確実な財源をすべて計上しました。また、公共料金はすべて引き上げを避けるとの基本的な考えに立っています。国民健康保険料、学校給食費については健全な運営が困難になっていますので、不本意ですが最少限度の改訂を行うこととなります。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

即応性を重点に不安解消に取り組む

いでは、中小企業経営の発展の道をきりひろくするために、関係機関と協議を重ね強力に推進します。さらに中小企業融資制度の融資を拡大、利子補給を行います。商工会議所、観光協会の助成金を増額して育成に努力するとともに観光開発基金も継続して積み立てをして観光行政の推進を図ります。

今年度の新しい試みとして、鉱山地区で虹ますの養殖をします。〈消費者保護〉消費生活の安定向上のため、条例制定について検討を進めます。関係各方面のご協力をお願いします。

〈水道施設拡張整備計画〉概別上水道を本年度から三カ年継続事業で拡張工事を実施し、また他の地区でも配水管の敷設を行い、飲用水の確保と公衆衛生向上を図ります。

〈防災対策〉昨年度に引き続き市街地幹線排水路などの整備と平行して河川改修事業を実施、集中豪雨などの自然災害に対処します。災害の未然防止のため、防

今日、地方自治体は、いわゆる財政危機にありますが、基本的には構造的財源不足要因の解消をはかることが必要です。

そのためには、国と地方間の税源の再配分や、国庫補助の適正化の安定的確保、国庫補助の適正化による超過負担の解消、地方債における政府資金の確保と消化の円滑化など、市の財政実態を踏まえ、これら問題の改善、解消について、全国市長会などを通じて今後一層

# 重点施策

## 住みよい環境づくり

登別は、いま新しい生活都市に生まれ変わろうとしています。

人口が増加する当市においては生活環境の整備こそ不変の重要な課題です。

このため、環境の保全に真剣に取り組み、自然を破壊から守ることは勿論、生活環境、住宅環境の整備改善、緑化の推進など積極的に努めます。

〈生活環境〉 道路排水施設などの整備は、まだ完全ではありませんので、本年度も引き続き、交通安全の観点から歩道の改良、舗装などを始め整備を全市にわたりに行います。

また昨年痛ましい列車事故が発生しました若山町と、若草幼稚園先を結ぶ国鉄横断地点に、国鉄と協議の中で、横断歩道橋を二カ年継続で設置する努力をします。

〈清掃施設の整備〉 ごみ処理場もいよいよ本年度に完成、この秋

災協力員制度が設置され、より万全の協力体制が確立しました。消防設備の機動力を高めるため消防自動車の整備、水利施設の設置を行います。救急業務は、本年度救急車を増配置して、万全の救急体制を期します。

また、既存の各住宅団地の集積施設、周辺の整備なども行います。多くの方がながっているマイホーム建設ですが、土地ブームが去ったとはいえ、安く環境の良い土地が簡単に得られないのが実態です。

## 福祉の充実強化

福祉対策の推進については、長期的展望に立って計画する必要がありますが、財源についてもできるだけ市民負担を少なくすることが理想であり、昨年から「福祉基金」を設置し、積み立てを行いました。

市内外からも数多くの善意が寄せられ、お礼を申し上げますが、今後も積み立てを継続してまいります。

民間福祉団体の社会福祉協議会に、運営および事業実施資金の貸し付けを行うとともに、各福祉団体に対する運営助成金などについても大幅に増額して助成することになりました。

家庭の不幸に対しては、「市政の主人公は市民である」との観点に立ち、遺族の方々に勇気づけ助ましたためお慰金をおくり、さらに一部葬祭費の補助を行っています。

〈母子・児童福祉対策〉 近年、特に人口増加が著しく、保育に欠ける児童が多い登別地区に保育所を建設します。

さらに三カ所建設するほか、利用の増加でせまくなった憩の家の増築を行います。生きがい対策として実施してまいります老人農園を継続して行います。さらに本年度は養護老人ホームに作業場を付設し、焼き物づくりを通じて、充実した生活ができるよう配慮します。

また、老人クラブ運営費の助成、老人の日に支給しています敬老年金も継続して行い、さらに老人医療助成について、前向きに検討します。

〈医療体制〉 眼科、耳鼻咽喉科については、関係各位の協力で、今年四月に診療が開始されることになりましたが、市民の健康保持の点からも、医療体制、医療機関の強化充実などの整備について関係機関に働きかけます。

## 教育施設の整備

たくましい若者を育て、郷土の文化をはぐくみ、スポーツを振興するために

教育は、人間の生涯を通じて行われることが必要です。教育委員会とも緊密な連携を保ちながら、父母、先生方の理解と協力を得て、今年も、家庭教育、学校教育、社会教育を積極的に推進します。

〈幼児教育〉 人間形成の基礎で非常に重要なものです。したがって一小学校区、一幼稚園を基本的な考え方として、本年度四カ所目を建設しますが、将来は百軒就園

実現に努力します。〈義務教育施設〉 老朽危険校舎屋内運動場の増設をはじめ、設備品、教材教具、特に視聴覚教室の整備、音楽教材備品の整備など教育の機会均等と地域格差をあらためるとともに、指導体制を確立してまいります。

〈社会教育〉 最近、特に婦人の社会教育、文化活動が活発になっていますので、昨年と同様、地域づくりの中心になる、婦人研修の家を六カ所建設します。青少年の研修の場として、富岸地区に、青少年会館を建設します。このほか、市民の教養と、レクリエーションの場として、鉱山地

区に市民研修センターを設置します。また、市民の健全な交流の場として、娯楽センターを設置し、余暇の有効な活用に使えます。郷土史料館は、国の補助、起債を受けた中で建設してまいります。

市民会館建設基金については、市内外から数多くの浄財が寄せられ、お礼を申し上げますとともに、今年も継続して行います。

〈スポーツ振興、体力づくり〉 運動広場、スケートリンクなどを含む総合運動公園を設置します。また体育の日を中心に市民みんなが参加できる、そして楽しめる「市民総合スポーツ祭」を全市民の協力を得て行います。

さらに、市内二カ所に市民健康センターを設置し、体力づくりの場として整備します。

スポーツ競技の対外試合が多くなっていますが、遠征費助成の安定した資金制度確立のため、体育振興基金を設置します。

このほか、体育団体に対する助成金を大幅に増額して、この育成と指導者の養成に努めます。



市民ひとりひとりが考えて、「住みたくなる登別」「住んでよかった登別」のまちづくりを

## 経済振興労働対策

虹ます養殖を釧山地区で  
職業訓練センターを千歳町に

### 》中小企業対策《

中小企業特別融資積立金 3億円  
北海道信用保証協会貸付金 1,000万円

### 》観光対策《

登別温泉地下活動観測機器購入事業 200万円  
観光協会助成金 3,000万円  
観光開発基金積立金 2,500万円

### 》農林水産業対策《

緊急粗飼料増産総合対策事業 430万7千円  
無公害養豚対策事業 149万6千円  
農業振興特別補助金 1,892万円  
ホッキ貝種苗移殖放流事業補助金 400万円  
ホッキ貝人工種苗生産事業補助金 150万円  
小型漁船レーダ機器設置助成金 150万円  
登別漁港局部改良事業負担金 500万円

### 》その他の経済振興対策《

虹ます養殖事業 1,000万円  
地熱開発調査委託事業 200万円  
水資源開発調査委託事業 200万円  
消費者協会事業助成金 35万円  
市民まつり運営助成金 300万円

### 》労働対策《

職業訓練センター建設事業 4,502万7千円  
雇用対策救済事業 1,500万円  
勤労者特別融資積立金 1億5,000万円  
労働振興事業助成金 600万円

## 教育対策

遠征費用の援助に  
体育振興基金を設置

### 》学校教育対策《

仮称観別幼稚園建設事業 9,280万円  
幼稚園周辺整備事業 200万円  
観別西小学校校舎増改築事業 4億2,570万円

青葉小学校校舎買収事業 9,980万円  
観別小学校屋内運動場改築事業 1億5,431万円  
登別温泉中学校校舎増改築事業 1億3,611万1千円  
登別温泉中学校校舎屋内運動場増改築事業 1億8,940万円

### 》社会教育対策《

市民会館建設基金積立金 5,000万円  
郷土資料館建設事業 3,504万5千円  
がらくた公園設置事業 300万円  
市民娯楽センター設置事業 800万円  
文化振興助成金 360万円  
婦人活動振興助成金 360万円  
子供会活動振興助成金 180万円  
子供農園新設事業助成金 30万円

### 》スポーツ振興体力づくり対策《

体育振興基金積立金 4,000万円  
総合運動公園整備事業 2,000万円  
市民健康センター設置事業 1,000万円  
総合スポーツ祭実施事業 200万円  
市営クレール射撃場造成事業 200万円  
体育協会補助金 600万円

## 特別会計

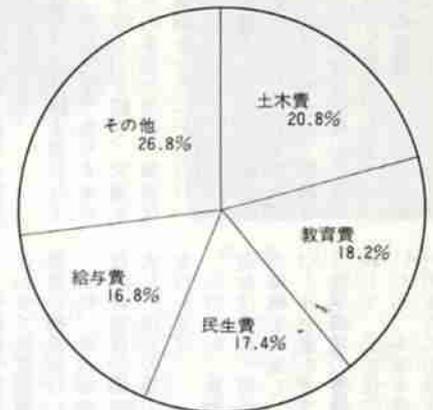
### ＝学校給食事業特別会計＝

給食用角盆購入事業 300万円

## 株式会社 登別振興公社受託事業

観別駅横断歩道橋移転架橋事業 1,000万円  
公共施設補修事業 1,000万円  
老人憩の家建設事業(3カ所) 2,100万円  
児童館建設事業 1,500万円  
屋内消火栓用非常電源装置設置事業(2カ所) 500万円  
婦人センター備品並びに周辺整備事業 1,300万円  
公営住宅団地環境整備事業 1,000万円  
公営住宅補修事業 2,000万円  
消防用ホース購入事業 300万円  
小中学校及び教員住宅営繕事業 3,500万円  
富岸小学校敷地等造成事業 1,000万円

### 一般会計 105億3,100万円の使いみち



### ＝上覧別東部地区土地区画整理事業

#### 特別会計＝

区画街路築造工事 3,249万1千円  
舗装工事 9,713万5千円  
排水路整備工事 1億5,854万4千円  
水道管新設工事負担金 6,604万8千円  
水道管移設補償費等 5,543万円

## 水道事業会計

配水管敷設工事 1億4,872万円  
量水器等購入事業 1,180万円  
拡張事業 1億6,300万円

登別温泉中学校備品整備事業 1,000万円  
小中学校音楽工学備品整備事業 2,500万円  
小中学校音楽管理教材備品整備事業 3,000万円  
中学校視聴覚教室備品整備事業 3,000万円  
若草小学校屋内運動場増築事業 1億2,000万円  
登別温泉中学校敷地造成事業 1,000万円  
婦人研修の家建設事業(6カ所) 3,800万円  
公民館補修事業 1,000万円  
市民研修センター設置事業 800万円  
富岸青少年会館建設事業 3,530万円

# 魅力あるまちづくりを積極的に

## 昭和53年度 予算の主な内容

## 昭和53年度 登別市各会計予算

(単位 千円)

昭和52年度の前案は、3月2日から開会された第1回定例市議会にて審議されました。

本年度予算は、厳しい地方財政状況の中でも、市民ニーズ(要求)の的確な把握に努め、生活環境の整備、福祉の充実強化、教育施設の整備の基本施策を重点に、健全な財政を主眼として効率的、機動的な財政運営に配慮しています。

歳出では、消耗品費、燃料費などの経常経費の徹底的な節減をはかり、特に昨年度の2倍と大幅な伸びを示した教育費では、幌別西小学校を増改築するほか、教育内容の充実に重点が置かれています。

この結果、一般会計予算規模は前年度当初と比較して21.7%増の105億3,100万円となり、また公共施設などを先行的に整備充実する目的で設立した(株)登別振興公社では教育施設の整備など、4億6,830万円の事業を行います。

それでは、昭和53年度予算の中から、主な事業の内容をお知らせします。

会計区分	昭和53年度予算額	昭和52年度当初予算額	当初予算比較増減		
			増減額	増減率	
一般会計	10,531,000	8,656,000	1,875,000	21.7	
特別会計	国民健康保険	887,991	741,987	146,004	19.7
	観光事業	100,017	120,207	20,190	16.8
	学校給食	327,384	304,600	22,784	7.5
	区画整理	596,110	305,100	291,010	95.4
	小計	1,911,502	1,471,894	439,608	29.9
合計	12,442,502	10,127,894	2,314,608	22.9	

(単位 千円)

区 分	昭和53年度予算額	昭和52年度当初予算額	当初予算比較増減		
			増減額	増減率	
水道事業会計	取支	242,023	210,214	31,809	15.1
	益支	334,286	44,866	289,420	645.1
	計	576,309	255,080	321,229	125.9

## 福祉対策

鷺別地区に保育所を建設

お年よりに焼き物施設を設置

### 総合的対策

福祉基金積立金	3,000万円
福祉協議会貸付金	3,000万円
弔慰金	240万円
葬祭扶助費	45万円

### 児童福祉対策

鷺別地区保育所建設事業	7,502万9千円
保育所増築事業(2カ所)	560万8千円
保育所周辺整備事業	300万円
児童遊園地新設事業	100万円
重度心身障害児介護手当	360万円
災害遺児手当	288万円

### 老人福祉対策

老人憩の家増築及び整備事業	580万円
老人農園運営事業	60万円
老人生がい対策事業	500万円
養護老人ホーム付設作業所建設事業	500万円
敬老年金	1,600万円
老人クラブ助成金	545万円

## 環境整備対策

今年度の道路舗装は約23km

じん芥処理場もいよいよ完成

### 道路排水等整備対策

市道舗装事業	3億円
川上路線舗装事業	2,440万円
中央通り一号支線舗装事業	2,250万円
学田路線改良及び舗装事業	1億4,600万円

登別海岸通り改良事業 5,200万円  
西通り改良事業 2億400万5千円  
カルルス路線外一カ所改良事業 2,750万円

山手通り歩道舗装事業 1,050万円  
富岸西線歩道舗装事業 1,520万円  
富士五号通り歩道舗装事業 800万円  
登別富浦路線歩道拡幅事業 300万円  
富岸小学校通学歩道設置事業 200万円  
市街地幹線排水路整備事業 1億5,000万円

私道舗装排水助成事業 300万円

### 清掃事業対策

じん芥処理施設建設事業 4億1,190万円

### 公園整備緑化対策

新川公園新設事業 1,000万円  
公園整備事業(3カ所) 150万円  
市民の森望洋公園増設及び整備事業 300万円

植栽緑化推進事業 500万円

### 住宅対策

公営住宅建設事業 7億4,658万円  
住宅団地造成事業 500万円  
公営住宅集会所管理備品整備事業 100万円

### その他の環境整備対策

墓地整備事業 200万円  
給水管敷設工事負担金 200万円  
公共下水道事業 600万円  
幌別駅改築に伴う人道橋併設事業負担金 600万円

## 防災対策

降雨災害にそなえ

河川の改修に約1億8千万円

### 水害対策

西富岸川河川改修事業 3,600万円  
新徳清川河川改修事業 1,200万円



かけ声だけで終わらない、市民総参加のまちづくりを。(昨年9月の市民まつり)

ボンアヨロ川河川改修事業 1,200万円  
上鷺川富岸川河川改修事業 9,000万円  
伏古別川河川改修事業 3,360万円  
来馬演習場周辺障害防止対策事業 5,500万円

幌別駐とん地周辺障害防止対策事業 4,150万円  
岡志別川河川災害復旧事業 240万円

### 防火対策

消防ポンプ自動車購入事業 1,325万8千円  
救急自動車購入事業 512万3千円  
小型動力ポンプ購入事業 200万円  
消火栓新設事業(18基) 750万円  
防火水槽新設事業(2基) 720万円

## 固定資産の証明申請には 印鑑が必要になります

固定資産関係の証明事務の適正化を図るため、四月一日から申請書方式で事務を取り扱うことになりました。

申請書には印鑑が必要ですので必ずご持参ください。  
対象になる証明書は次のとおりです。

- 固定資産評価証明書A（不動産登記用に使用するもの）
- 固定資産評価証明書B（右A以外の目的に使用する評価証明）
- 登録証明書（車の車庫証明に使用するもの）

●専用住宅証明書（新築住宅の保存登記などに使用するもの）  
●公租公課証明書（主に裁判関係に使用するもの）

また、委任状による場合は、委任を受けて窓口にくられる方の印鑑が必要です。  
※固定資産評価証明書と公租公課証明書については、個人の秘密を守るということから、所有者以外の第三者の申請は、本人の委任状（同意書、承諾書）がないと交付できません。

## 国民年金保険料が変わります

国民年金の保険料が、四月分から月額二千七百三十円（附加分は四百円加算）に改められました。  
ご承知のように、拠出制の国民年金は、年金額の三分の一を国庫が負担しながら、老齢年金をはじめ各種年金額を、物価の上昇にくらべて目減りしないように、毎年引き上げてきています。

去年も、物価スライドで年金額を九・四割引き上げました。このふえた年金額に引き当てるため、今年四月から保険料も改めることになりました。

国民年金は、老後の生活に、より一層のうるおいを約束していただきます。  
ご理解とご協力をお願いします

### 保険料は

四月末までに

国民年金の保険料は納められましたか。



保険料が4月から上げられました

### 検 認 日 程 表

月 日	種 別	実施地区（一部）とある所は近い実施場所	実施場所	時 間
4月4日	火	栄町（一部）・新生町（一部）・富原町・若山町（一部）・大和町（一部）	富原児童館	10時～16時
5月6日	水	栄町（一部）・新生町（一部）・富原町・若山町（一部）・大和町（一部）	中央公民館（和）	10時～16時
7月10日	月	カルルス町	オロフレ荘	11時～14時
11月11日	火	美園町・若草町・上野原町・新生町（一部）	ひまわり園	10時～16時
13月13日	水	登別温泉町・上登別町・中登別町（一部）	登別温泉支所	10時～16時
17月17日	日	富田町・幸町（一部）	商業会館	10時～16時
19月19日	火	登別東町・登別本町・登別南町・札内町（一部）・中登別町（一部）	登民会館	10時～16時
20月20日	水	登別町・栄町（一部）	登別公民館	10時～16時

## 〔国民健康 保険証の 検認〕

現在、使用されている保険証は四月三十日までに検認をしませんと、五月一日から保険証を使用できなくなります。  
市では次の日程で検認手続きを行いますので、保険証と印鑑を持参のうえ、所定の場所で検認してください。  
※保険税未納の方は、検認までに納入しましょう。

## ドロボーに強い「防犯住宅」を

登別市内の侵入盗犯状況（昭和52年中）



昨年一年間に室蘭、登別両市で発生した空き巣など侵入盗犯は、七四六件（内登別市一八四件）で一昨年の六九七件を、大きく上まわるなど増加の傾向を示しています。また、侵入手段、方法などをみますと、依然として鍵のかけての犯行が多く、全体の三二・六割を占めています。特に最近の住宅構造の変化などから窓、ベランダ等のクレセント部分のガラスを破り鍵なしのクレセントをはずして、侵入するものが三七割と高い比率を示しています。

- 玄関など主要部分には丈夫な錠補助錠
- 窓、ベランダなどには鍵つきクレセント+鍵つきファスナーロックなど補助錠
- 窓格子などの取付け 防犯ベルの設置（室蘭警察署防犯課）

## 健康メモ

### 虫歯予防は妊娠中から

私たちが、健康で長生きするためには、虫歯の予防が大切です。そこで、今回から四回にわたって「歯の発生」「虫歯の原因」「虫歯の予防」「応急手当と歯医者のかかり方」について述べてみます。「歯の発生」

不用品ダイヤル市  
5局2111内線2116

おわけします（売り）  
バスオイル、石油用風呂釜  
ゆすつてください（買い）  
エレキギターとアンプ、オルガン、カメラ

まず、妊娠二カ月で乳歯の芽ができ、妊娠四カ月には、永久歯の芽ができてきます。  
そして、生後七カ月前後には、乳歯が生えはじめ、二歳から二歳半で乳歯が生え揃います。  
六歳前後になると、第一大臼歯が生えはじめる。と言ったことから、妊娠中の母親の栄養と、生後間もない赤ちゃんの栄養状態が、歯の質を左右することがわかります。そこで、バランスのとれた食事が大切で、カルシウムばかりをどんなに沢山とっても、蛋白質やビタミンも一緒にとらなければ、体内には吸収されません。  
次に、永久歯として最初に生えてくる第一大臼歯は、六歳前後に生えるので、六歳臼歯とも呼ばれる歯の大黒柱といわれるほど、重要な歯です。  
それは、歯の中で一番大きく、しかも咬む力が一番強いのです。ところが、残念なことに最も虫歯になりやすい、永久歯でもありません。  
その原因は、早い時期に生えるため、よほど注意していないと生えたことに気付かないでいる、奥なので不潔になりやすい等が、考えられています。  
この年齢の子供さんをお持ちのお母さん方は、常に気をつけて見てあげてください。

# 新入学児童を 交通事故から守ろう

いよいよ新学期に入ります。交通事故がひんぱんに起きている中で、子供たちが「行つてまいる中」、「胸をふくらませて学校へ行く姿をみると、保護者の方々は毎日毎日の無事故を祈らずにはいられないことでしょう。お母さんも、お子さんと一緒に通学（通園）道路を歩いてみて、その途中の交通のまわりをよくおぼえさせ、道路の安全な歩き方をしっかりと身につけてください。

## 道路での正しい歩き方

- 歩車道の区別のない道路では、右側を歩く
- 道路を横断するときは、横断歩道を、歩道のない所は斜めでなく直角にまっすぐ、左右の安全を確認して渡る
- 信号のない交差点では、右、左の安全を確認して横断する
- こんな危険なことはやめよう
- 自転車の二人乗り
- 道路での遊び
- 横に一直列になって道路を歩くこと
- 道路に止まっている車のまわり



## 春の交通安全 道民総ぐるみ運動

53年4月6日～4月15日

- 運動の重点
- 歩行者、自転車利用者、特に子供と老人を交通事故から守る
  - 無謀運転者を地域、職場から出さない
  - シートベルトの着用を徹底する
  - 夜光反射材の着用を普及する

## 市内小売価格調査結果

市消費生活モニターによる市内小売価格の2月調査結果ができました。野菜は、道内物から道外物に主力が移ったため、はくさいを除き上昇傾向を示しました。生鮮魚介は、さんまが入荷減により比較的大幅に上昇しましたがその他の品目については大きな値動きはみられません。食肉、その他については牛肉を除いてほぼ横ばいで推移しました。

### 登別市内の主な品目の価格動向表 2月分

品名	規格・銘柄	単位	高値	安値	前月市内平均		前月比	前年比	
					1月	2月			
野菜	はくさい	100g	13	6	7.9	8.3	95.2	78.2	
	きゃべつ		17	6	11.7	9.4	124.5	70.9	
	大根		15	7	11.4	10.5	108.6	102.7	
	玉ねぎ		18	14	16.0	14.4	111.1	140.4	
	きゅうり		65	35	53.6	43.2	124.1	106.6	
生鮮魚介	まがれい	100g	140	100	112.7	117.5	99.9	120.9	
	さんま		100	40	72.2	50.0	144.4	77.4	
	むつし		40	14	28.7	29.8	96.3	102.5	
	さば		50	15	26.5	34.7	75.8	90.4	
	まぐろ		300	150	235.5	227.5	102.5	94.3	
塩さけ	切身(割食用)	1kg	250	120	192.3	188.7	101.9	127.2	
肉類	中玉	10kg入り	1ケース	250	178	201.1	212.8	94.5	82.8
	豚肉	中スライスしたもの	100g	600	200	331.8	300.6	110.4	89.5
		上スライスしたもの		183	140	161.9	160.1	101.1	109.0
	鶏肉	右胸を除く	90	50	66.5	68.2	97.5	89.6	
	ベーコン	ブリスラム上級	250	107	147.8	154.1	95.9	101.7	
ソーセージ	クインターマー	165	93	120.7	121.6	99.5	121.6		
牛乳	店販入り(無糖)	180ml	45	37	38.9	39.1	99.5	99.0	
	店販入り(無糖)	500ml	115	100	104.5	104.1	100.4	99.8	
バター	箱入り(無糖)	225g	358	316	334.0	322.0	103.7	108.8	

(登別市消費生活モニター調査)

## グリーンパトロール 隊員募集

登別市民憲章を守り、進めよう。ため、小学生を対象にグリーンパトロール隊を結成していただきます。隊員は、小学校四年生から六年生までですが、六年生は中学生特別隊員となり、隊員に欠員ができましたので、欠員隊員の補充募集を行います。

隊員は、ベレー帽にネックタイの服装で、「明かるい、豊かなまち」をつくるため「緑を守ろう」「街を美しく」「交通安全」を掲げ活躍していきます。

この他、楽しいレクリエーション(キャンプ大会、ハイキング等)もあります。

隊員数に限りがありますので、早めに申し込みください。

▽入隊資格  
小学校四年生から六年生まで、男女を問わず入隊できます。

▽申し込み期限  
四月二十日まで(先着順、定員になり次第締め切ります)

▽募集人員・申し込み先

▽登別温泉地区 二十名温泉支所  
▽登別地区 二十名登別支所  
▽鶯別地区 二十五名鶯別支所  
▽幌別地区 三十五名市役所三階土木部都市計画課

※後日、入隊式を行います。

緑化推進部

## 市長動静

2月24日～3月8日

▽2月24日 中央公民館で開催された第十八回登別市内婦人大会に出席。引き続き市立東小学校長、PTA会と児童代表から同校の道教育実践表彰受賞報告を受ける。

午後から、先に市民会館建設基金の寄贈を受けた、室蘭信用金庫、嶺南農商會、石井組土木建築に対し紺綬褒章を伝達。夜、国鉄貨物取扱駅廃止反対登別市民会議結成大会に出席。▽同25日 登別温泉で開催された、第八回北海道道指定工業団地連合会室蘭総会に出席。参加者に歓迎のあいさつを述べる。▽同26日 市民プールで催された、日本S.C.協北海道ブロックAG水泳大会開会式で参加選手を激励する。▽同27日 拓北電業会から図書館購入費の寄贈を受ける。引き続き、登別温泉で行われた胆振管内教育委員会に出席。▽同28日 助役退任による辞令交付を行う。保育所児童保護者代表の来庁を受け、保育料などについて懇談する。▽3月1日 だいやデパート改装オープン式典に出席、祝辞を述べる。引き続き、同店エスカレーターのリフトカットを行う。▽同2日 4日 三月定例会議会を開会。▽同5日 栄婦人研修の家落成式、道大保存会登別支部結成大会に出席、それぞれ祝辞を述べる。▽同6日 参議院議員相沢武彦氏の訪問を受け、諸項目の陳情を行なう。▽同7日 藤建設工業株式会社市民会館建設基金の寄贈を受ける。定例会議会一般質問答弁などについて幹部職員と打ち合わせを行う。▽同8日 三月定例会議会、一般質問。



昨年の入隊式

# 初めてでも大丈夫 泳げるようになりました



体が絶対いいですよ…。水泳を始めるようになってから、まず足腰が強くなりましたし、イライラする時なんかプールに行けばスカッとします。それに、肩がこらなくなったり、姿勢もよくなったみたいで、良いことばかりです。

泳ぎは全くダメで、浮かぶこともできなかったのです

が、51年11月頃に開かれた婦人初級水泳教室に通い、週に1回の練習で、10日目には背泳で25mとクロールがチャットできるようになりました。

参加したきっかけは、親しくしている奥さんに誘われたことと、市民プールが近くにあるので便利でしたから。中1、小5、小3と3人の子供がいますけど男の子ばかり、これから大きくなるにしたがって共通の話題も少なくなってきましたが、今は子供達と一緒にプールへ行ったり、大会の時は応援に行ったりで、以前よりは家庭の中も明るくなったみたいです。

(中央町1-10-11 有沢 トミさん)

お知らせ

お知らせ

お知らせ

## 2歳児歯科検診

2歳児の歯科検診を無料で実施します。歯科検診、歯に関する講話、歯ミガキ指導、フッ素塗布(当日希望をとり後日実施)等企画していますので、対象児は受診してください。

◎対象児 昭和50年10月1日から昭和51年3月31日までの出生児。

◎母子健康手帳と現在お父さんが使っている歯ブラシをご持参ください。

※検診は2時間位かかりますのでご承知ください。

受付時間	実施場所	対象児(区別)
7月10日 12:00-13:00	登別温泉中央公民館	登別温泉、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)
7月12日	中央公民館	登別、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)
7月13日	中央公民館	登別、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)
7月14日	中央公民館	登別、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)
7月15日	登別温泉中央公民館	登別温泉、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)
7月16日	登別温泉中央公民館	登別温泉、丸山、中野、土佐、登別、登別東、登別西、登別南、丸山(小)

## 赤ちゃん(3ヶ月児)相談

◎内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導 ◎用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル ◎日程 4月25日…登別公民館(受付時間12時~12時30分・登別地区の昭和53年1月出生児)・4月26日…中央公民館(受付時間12時~12時30分・中央地区の昭和53年1月出生児) ※登別・登別温泉地区は5月に1月と2月生まれを対象に実施します。 ※当日の終了時間は3時頃になります。 ※4月の健康相談日程は、広報のぼりべつ3月15日号に掲載してあります。

## フッ素塗布(2回目)をします

昨年の10月に1回塗布を受けた方

2歳児の歯科検診を受けた方を対象に「フッ素塗布」を実施しています。昨年10月に第1回目のフッ素塗布をした方の第2回目を4月から5月にかけて実施いたします。日程については、個人通知をしていますが、まだ通知の届いていない方は、市の保健衛生課(電話②2111内線279)へ早めにご連絡ください。

## 小・中学生の就学援助

市では、昭和五十三年度も経済的に困り、ご家庭の小学生、中学生を対象に就学援助を行います。ご希望の方は、就学援助費申請書(用紙は各学校にあります)に記入のうえ、四月下旬までに在学する学校にお出しください。この援助については詳しくお知らせになりたくては、在学している小・中学校か教育委員会学校教育課

(電話5局2111内線353)にお問い合わせください。◎援助の対象は、お父お母様のおりです。◎生活保護法による保護の停止または廃止された場合。◎各種税金のなかで非課税、減免免除のいづれかに該当した場合。◎長期の病気や事故災害などのため、経済的に困っている場合。◎その他、特別の事情がある場合。



## 市民総合スポーツ祭に あなたのアイデアを

今年から、健康で若々しいマチュづくりの一環として、十月十日の体育の日を中心に、市民が気軽に参加できる「市民総合スポーツ祭」を開催します。このスポーツ祭は、企画から実行まで、市民ぐるみで楽しむものにし、より一層盛り上げるために、市民の多くの方々の、豊かなアイデアを広く募集します。おもしろいアイデア、企画等

がありましたら、市民総合体育館までお寄せください。登別市若山町二丁目二十六番地 登別市総合体育館(電話⑤5552)

## 母親学級

妊娠の生理、分娩の経過、妊娠中の栄養、新生児の発育、産後の生活と赤ちゃんのおふろの入れ方等、内容を5回に分けて講話実習し、妊娠にともなう不安の解消、出産にむけての心身、物品の準備のお手伝いをします。

受講希望者は、早めに申し込みください。定員50名になり次第締切らせてもらいます。

なお、受講対象者は、5日間受講できる妊婦の方です。

◎受講申込先 市役所保健衛生課 (電話②2111内線279)

### 昭和53年度第1回母親学級日程

	1	2	3	4	5
月日	5月10日	5月12日	5月17日	5月19日	5月25日
会場	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館
時間	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
担当	保健婦長 広瀬 由	助産師 西 野 由	小児科医 保原 政	助産師 長瀬 マチ子	保健婦 藤 野 由
内容	妊娠中の生理と分娩経過	妊娠中の衛生	新生児の生理、児の栄養	赤ちゃんのケア	妊娠体位
	妊娠中の健康(検測)	胎に関する知識	育児の考え方	産後の生活と家庭計画	
	妊娠中の健康(検測)	胎中の栄養	分娩の準備	子供の育て方(保健婦)	
		食事のとり方(栄養士)			

## 病院での一時立替 がなくなる

昭和四十八年度から実施している乳幼児医療費無料化制度は、現在、保護者が医療費の一時立替をし、後日市が保護者に支払いする方法で助成していましたが、四月一日からは、病院での一時立替がなくなり、無料となります。

したがって、四月一日からは領収書提出の必要はなくなり、三月診療分までの領収書については、これまで通りの支払方法となります。なお、歯科については、今までのとおりです。三月診療分までの領収書で、まだ未提出分がありましたら必ず四月中に提出ください。(保護課給付係)

## 家庭児童・母子相談

▽相談日・場所 四月二十日(木) 中央公民館和室(定例日) 毎月第三木曜日 四月二十一日(金) 登別公民館和室(定例日) 毎月第三金曜日

▽受付 午後一時~三時三十分

▽相談内容 子供のしつけ、知能のおくれ、非行相談、視聴覚障害、言語障害、心身障害、児童施設入所、母と子の悩み、その他相談

※相談内容で特に必要と思われる児童は、室蘭児童相談所に紹介し、診断などの検査を行い、助言、指導を受けることができます。相談希望者は、事前に市福祉事務所福祉課青少年婦人福祉係にご連絡ください。(電話5局2111内線340)